

第3回中部地盤工学研究室学生交流会 参加報告・感想 名古屋工業大学

12月10日(土)に開催された名古屋大学にて第3回中部地盤工学研究室学生交流会が開催されました。名古屋工業大学は、残念ながら総合成績で最下位という不名誉な成績を残してしまいましたが、そのときの報告を以下に記します。

午前中には、名古屋大学・岐阜大学・大同大学・愛知工業大学・名古屋工業大学の計5校6大学の研究室紹介、そして「100年後の地盤工学はどうなっているか?」という題目のもとで発表が行われました。ここでは研究で忙しいと思われる中、よくこれだけの高度な動画を作ったな、と思うような動画、シュールすぎておもしろい発表、曲調に合わせて無理やり(?)作ったような発表などなど、各研究室のカラーが出ており、とても楽しかったです。我が名古屋工業大学地盤研究室は、前日に焦って作った研究室紹介だけあって、身内以外であまり笑いを取れなかったような気がしましたが、何とか皆さんの投票もあり、2位をいただく事が出来ました。1位は残念ながら取れませんでした。来年の発表者が1位をとってくれると信じたいと思います。

その後、昼食をはさみ、昼からはバスケットボール大会が開催されました。4人制という少人数の試合でしたが、ものすごい熱気の中戦われており、外の寒さとは対照的にほぼ全員が終わったときに汗をかいておりました。ちなみに私(筆者)は1試合目で運動神経の悪さを露呈した挙句、2試合目始めにボールのキャッチミスで眼鏡のフレームを破壊し、以後の試合に出場できないという、失態を犯してしまいました。ただ、他の皆さんはバスケットボールを楽しんでいたのではないかと思います。

レクリエーションが終わった後は、場所を移してクイズ大会&飲み会が開催されました。クイズ大会の形式は、同じチームの5人がお題に合わせた回答を出し、その答えが被ればそれだけ点数が増えるというものでした。それにはNGワードもあり、それを答えてしまうとその分の点数が引かれてしまうというルールがありました。我が名工大地盤研は、NGワードを他のチームより連発で答えたり、意思疎通が図れず別々の答えを出してしまったり…ということが重なり、ダントツでビリとなってしまいました。その後は学校の垣根を越えて、振る舞われたお酒を皆で楽しく飲みました。より中部地方の学生の親睦が深まったことと思います。

今回の交流会では、チームの意思疎通を図ることがとても重要であると感じたため、来年の交流会では、特にクイズ大会で頑張っ、何とか最下位脱却を目指したいと思います。